

# エルウッド会だより

第 20 号  
2018 年  
10 月

## ❖三〇年度短期訪問団受け入れ❖

### ご挨拶

校長 土井 善和

エルウッド会のみなさん、こんにちは。挨拶が大変遅くなり申し訳ありません。この四月に赴任しました校長の土井と申します。大府東高校のことは、ほとんど予備知識もなく赴任しましたが、校長室に入って最初に目にしたのは、エルウッドカレッジとの長年に渡る交流の証である、たくさんの品々でした。壁に架けられた絵画や棚に置かれた工芸品の数々が所狭しと飾られている校長室を見て、この交流事業がどれほどの重みを持つものか、最初に強く感じたのを覚えています。

その交流事業は今年度三十三年目を迎え、今年も五月二十四日から三〇日の一週間、ロンダ校長先生を始めとする生徒十九名と職員三名の短期派遣の訪問団を受け入れました。滞在中は、生徒宅にホームステイする傍ら、今年は全クラスに一人は配属する形で行い、全生徒がエルウッド生と関わる事が出来るようにしました。双方にとって、より身近に交流することのできる機会が持てたのではないかと思います。

また、これもずっと続いている約四〇日間の長期派遣は、六月三〇日から八月十一日は本校から、八月十九日から九月三〇日は本校へ、各二名の交換留学を実施しました。該当者による関連記事があると思いますが、忘れることのない、非常に有意義な体験が出来たと聞いています。

学校としてこの長年に渡るエルウッドカレッジとの姉妹校交流は、本校の国際的視野を持つ人間の育成という教育目標の大きな柱の一つとなっております。これもひとえに、このエルウッド会に象徴されるように、加古会長様を始めとする多くの方々のご理解とご協力の賜だと思えます。この場を借りまして、深く感謝申し上げます。

これからの人材を育成すべき学校において、このような機会が脈々と受け継がれていることは、本当に素晴らしいことです。今後も継続していくことはもちろんですが、どのような形で継続し発展させていくかは、大きな課題でもあります。スタート当時とは異なり、今や国際化は日常生活でも当たり前前の風景になりつつあります。そのような時代の中で、参加する生徒には、明確な目的意識を持ちつついろいろなことに挑戦し、その体験で得たものをどう多くの人に伝え共有していくかを、常に意識してほしいと思います。そして、この交流をきっかけにして、その後の進路においてますます高まる国際理解や異文化交流の重要性に対し、どのように関わっていくことができるか、しっかりと追究してほしいと思います。

本校の国際理解教育が、そのような社会に寄与できる人間を育成し、少しでも多くのことを社会に還元できるような体制を作っていくことは出来ません。そのためにも、このエルウッド会とともに、一層の発展に努めて参りたいと思います。今後とも引き続きのご支援をよろしく願います。

今年度エルウッドからの記念品  
ペンギンの置物



ロンダ校長先生、関根先生  
ウィル先生

### エルウッドカレッジ短期訪問団を迎えて

総務部 柴崎 靖子

今年度の短期訪問団が五月二十四日(木)に来日し、二十五日(金)に歓迎式典を行いました。三年生の有志によるダンス、吹奏楽部の演奏、生徒による司会で、生徒主体のおもてなしが大変よかったです。エルウッドの先生方から感想を頂きました。また、歓迎式典では、エルウッドのシアとメリッサの作成したエルウッド校紹介ビデオを見て、建設中の新校舎の様子を知ることができ、また先生方からのメッセージも頂きました。エルウッドを訪問したことのない本校の生徒や先生方もビデオでエルウッド校の様子を知ることができ、共に楽しい時間を過ごしました。エルウッド生は授業に参加し、書道体験、茶道体験など、日本の文化に触れる機会もありました。また、大府市長訪問、早川ぶどう園、セレクトナ見学をし、土曜日には遠足でリトルワールド、犬山城に行きました。今年初めての試みとして図書館でフェアウェルパーティーを行いました。エルウッド生はPTA役員の方々にいただいた浴衣で参加していただきました。長年の交流を続けて行く中で、交流プログラムに兄弟姉妹で参加している両校の生徒もおり、交流の素晴らしさを実感しました。再度大府東を訪れたいと言ってくれるエルウッドの生徒の陰には、よくして頂いたホストファミリーのご協力とクラス活などで親切に関わってく生徒諸君、職員、そしてPTAの協力があったからこそ、と改めて感じました。今回の受け入れでした。本校での六日間の後、一行は京都、金沢、広島、東京を観光し、九日に成田より帰国しました。後日、ジョンとアイヴァンから大府東宛に封筒が届き、あけてみると清水寺で買ったお守りがメッセージとともに一人ひとりのホストファミリーに宛ててあり、その心遣いに感動しました。心の交流が広がっていくことを実感した今回の受け入れでした。



PTAの  
や部  
れた

### ❖交換留学生の感想❖

二年一組 高山 文莉

長期交換留学に出発する前、楽しみと不安でいっぱいでした。オーストラリアに着いてまず目に飛び込んで来たのは広い道路と広がる空でした。日本は道が狭く、空は建物や電線が小さく見えるので、見たこともない景色に驚きました。

エルウッドカレッジでは、日本ではできないような体験をし、多くのことを学びました。授業の形態や一日の過ごし方が違っていても新鮮でした。エルウッドの生徒たちが日本語を一生懸命に学んでいる姿を見て、嬉しく思い、私も英語をしっかりと学びたいという気持ちになりました。生活に慣れてきた頃には不安はなくなり、忘れられない時間を過ごすことができました。たくさんの友人ができ、また会おう、と約束しました。将来、自分が何をしたいのか漠然としていましたが、今回の留学体験により、英語に携わる仕事につきたいという強い目標、夢を持つことができました。最高の経験ができ、この貴重な体験は自分の自信にも繋がりました。

### オーストラリア留学で学んだこと

二年二組 前島 ななせ

私は七月一日から八月十日の約四〇日間交換留学に参加しました。まず、驚いたことは、エルウッドカレッジの生徒は様々な国から来ている留学生が多く、日常的に学校で、異文化体験をすることができ



フェアウェルパーティーの様子



るといふことです。その中にはオーストラリアに来て数年しかたっていない生徒や、最近移住してきた生徒もいました。いろいろな国から来た友達ができ、母国語が違っていても英語を介して話ができることに感動しました。

また、オーストラリアの人がフレンドリーなことにも驚きました。ショッピングモールなどで、知らない人に話しかけられることがよくありました。学校でも、初めて会うのに昔からの知り合いのように話しかけてくれて、仲良くなることができました。英語が完璧でなくても、冗談を言い合って笑い合うことができるのも楽しい経験でした。多くの人に助けて頂いたおかげで自分の英語にも自信が付き、自分から積極的に話しかけることもできるようになりました。かけがえのないよい経験になりました。

### ❖エルウッドからの交換留学生の感想❖



**スタンリー・カ**  
スタンリーは短期訪問団にも参加し、メルボルンで高山さんの受け入れをしてくれました。その後、長期交換留学生として大府東を再度訪れました。

To be honest, this time coming back to Japan, I had more fun than I thought I would have.

(中略) At last, please allow me to use some basic Japanese to express my gratitude to the people around me.

大府東高校のみんなさん、ホームステイの高山家、僕を助けてくれたすべての人、この六週間ありがとうございました！

今回日本に戻って昔の知り合い会いました。新しい友達も作りすぎうれしかったです。

大府東高校の生徒たち、学校で助けて、僕と話してくれてありがとう。放課後の部活はめっちゃ楽しかった。

大府東高校のせんせいたち、僕に教えてくれてありがとう、日本語についてたくさん学びました。

最後はホームステイの家族、この六週間僕の世話をしてくれてありがとう。一緒に遊んだときとても楽しかった、将来、また会いましょう！

大府東のみんなさんさようなら、今まで本当にありがとうございました。(スタンリーの書いた文そのまま)

文化祭でスタンリーとダイアンの作成したパネル



**ダイアン・ファモデイコ**  
ダイアンは昨年大府東がエルウッドカレッジを訪問した際、ホストファミリーを引継ぎ受けてくれました。一年ぶりに再会しました。六週間の滞在で、日本語がずいぶん上達したと思います。

These past 6 weeks have been amazing. I had such a wonderful time learning about Japanese culture. School has been an amazing experience as well. (中略) I am very thankful to have been given this experience and it is something I will never forget. Thank you very much to everyone, I hope we all meet again in the future.

六週間はあっという間に過ぎてしまいました。皆さんに心から感謝しています。すてきな経験をありがとうございました。また将来皆さんに会いたいです。(訳)

### ❖交換留学生を受け入れて(保護者)❖

大府東高校に入学してこんな素敵な体験を親子共々させて頂けると思ってもみませんでした。機会を与えてくださった方々に感謝いたします。どの子も本当によい子達ばかりで、私も主人も我が子のように感じています。昨年のマディーとシアを空港で見送るのが本当に辛かったです。でもまた、今年会えて驚えるよううれしさでした。これからもこんな素敵な経験を皆さんにしたいって欲しいなと思います。色々ありがとうございました。

三年生保護者 柏木さん

### ❖交換留学生を受け入れて(生徒)❖

「英語が苦手なわたしでも」

私はタイトルにもしたように英語が苦手です。そのため留学生が来てからの数日はコミュニケーションをとるのに一苦労しました。そして自分の英語力のなさに少し落ち込みました。相手の話す速度は速いし、発音が悪いからか調べた言葉も通じないときもありました。ですが、一週間一緒にいて慣れてきたからか、相手の言っている内容がだいたい分かり、話したい内容に近い単語がすぐに出てくるようになりました。とても自分のためになったと思います。

一年一組 櫻井 和貴

受け入れる前はワクワクと緊張が入り交じって、不安な気持ちもたくさんありました。しかし、留学生と対面したときは徐々に会える喜びもあって、不安な気持ちは吹き飛んでしまいました。私が受け入れをしたアナリスという子はベジタリアンで肉と魚が食べられない、ということ料理についてすごく悩みました。母は料理のメニューを工夫してくれて、とても感謝しています。言葉の壁を越えて、心を通じ合わせれば、とても楽しく過ごせることを知りました。お別れの時はもう会えないのかな、と思うと涙が溢れて止まりませんでした。みんなとハグをして、感謝の気持ちを伝えるために手紙を渡しました。とても喜んでくれました。留学生と交流ができて、充実した日々を送ることができて、とても楽しかったです。

三年二組 鈴木 彩音

今回受け入れをしたことで普通ならできない体験をたくさんすることができました。今回は受け入れられたけれど、次回は自分がオーストラリアに行つて、今回気になったオーストラリアの文化を現地で学べたら良いなと思います。本当に今回、留学生を受け入れて良かったです。

一年三組 杉山 桃菜

私は、去年自分がオーストラリアに行つたときに、たくさん後悔をしました。特に「話せなかったこと」です。だからニコラスと車の中で、まず「疲れてる？」とかニコラスの体調を聞いて、何をしたいのかななども聞いて、たくさん話すことが出来ました。話すことによって、何を思っているのかも分かるし、距離も近くなり良いことがあるなと思いました。今もSNSを通じて話しをしています。大学生になって少し余裕が出来たら、オーストラリアに行きたいです。今回は引き受けて本当に良い経験となりました。

二年三組 高橋 美羽

### ❖エルウッド生からのメッセージ❖

Thank you so much for letting me stay with you. I loved every second. I loved seeing your grandparents and aunt and uncle and cousins. I will miss everyone and I really want to return to Japan again soon!

一瞬一瞬がとても楽しかった。ありがとう(ございまして)。おじいさん、おばあさん、おじいさん、いとこにも会えて嬉しかったです。

ジャンソン

I was impressed by the discipline of the school kids, the cleanliness of all areas, and the beauty of the country.



学校

やいろいろなところがとても綺麗だった。日本の美しさに感動した。

ライリー

Thank you all so much you were so welcoming and I felt comfortable.

I love the whole family and I hope we can keep in contact with each other.

ホストファミリーありがとう。本当に居心地がよかったです。ずっと連絡取り合いたいです。

キーラ

Staying in your home has been such a warm introduction to my Japan Trip, and I am so glad I stayed with you.

今回のホームステイは本当に心温まる体験でした。この家庭にステイできて嬉しかったです。

ロリエン